

検査を希望される方を募集します!

検査費
無料!

甲状腺 エコー検査 in せんだい

2022

9.17 土 10:00-16:00 18 日 9:00-11:30

会場：あいコープみやぎ日の出町センター
(仙台市宮城野区日の出町3丁目4-17)

みんなー
まってるよ☆☆



募集
内容

対象▶10才~30才の方、および付添いの保護者 定員▶先着50名
※2011年3月、震災当時18才以下の子ども優先

お申込
お問合せ

申込方法▶要予約 下記連絡先へお申込み下さい。

022-796-5272 放射能問題支援対策室いずみ
izumi@tohoku.uccj.jp (受付時間：平日10時~16時)



おね
がい

感染症予防のため、ご来場者様には手洗いや検温、マスク着用等のご協力をお願い申し上げます。
緊急事態宣言等、直近の状況によっては中止等の可能性があることをご了承ください。

主催：日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ 共催：生活協同組合あいコープみやぎ

● どんな検査？ ●



検査のようす（検査機：GE社LOGIQe）

首のところにある甲状腺を超音波（エコー）で調べる検査です。
妊娠中に赤ちゃんの様子をエコーで見ると同様です。
痛みや害はなく、3～4分程度で終わります。

● どうして検査するの？ ●

福島第一原発事故当初、宮城県内にも飛来していた放射性ヨウ素による晩発的な甲状腺影響を確認するためです。
検査の結果、問題ないことを確認できる一方、治療等の必要な所見がある場合、早期に対処できます。

● 前に受けたから、大人になったから、大丈夫？ ●

福島県の調査では甲状腺がんの方が多数確認されています。
若年者の甲状腺がんは進行が速い傾向があります。
大人となっても被ばく影響、ダメージが残るケースがあり、
1～2年を目安に、定期的な検査をうけていただくよう願っています。

● せんせいは？ ●

寺澤 政彦 医師
（てらさわ小児科・仙台市）

● 主催「いずみ」について ●

「放射能問題支援対策室いずみ」は、宮城県内において
医師や各地住民の方々と協力しながら甲状腺検査を行っている
民間団体です。原発事故後、のべ3800人以上の検査を行ってきました。